



1

はじめに





(1) 基本計画【前期】の総括にあたって

■ 総合計画とは

- ◇ 総合計画は、高浜市が行う全ての政策・施策・事業の根拠となる最上位の行政計画、市政運営の根幹となる計画で、将来を見通しつつ、時代の変化や課題に的確に対応していくために、「こんなまちにしていこう！」というまちづくりの目標を掲げ、その実現に向けて必要な取り組み内容を盛り込み、みんなで力を合わせて高浜市をつくっていくための「まちづくりの設計図」です。
- ◇ 第6次高浜市総合計画は、平成23年度から平成33年度を計画期間とし、「基本構想」「基本計画」「アクションプラン」で構成しています。



① 基本構想

- ◇ 長期的な展望に立ち、総合的・計画的にまちづくりを行う指針となるもので、将来都市像やまちづくりの基本目標など、市の政策の方向性を定めます。
【計画期間】平成23年度（2011）～平成33年度（2021）

② 基本計画

- ◇ 基本構想を実現するため、まちづくりの目標に対する現状と課題、課題解決に向けた目指すべき姿や目標値、それらを達成するための具体的な手段等を示します。
- ◇ 時代の変化やまちづくりの課題に的確に対応していくため、計画期間を前期・中期・後期の3区分とし、見直しを行った上で中期計画・後期計画を策定します。
【計画期間】前期：平成23年度（2011）～平成25年度（2013）
中期：平成26年度（2014）～平成29年度（2017）
後期：平成30年度（2018）～平成33年度（2021）

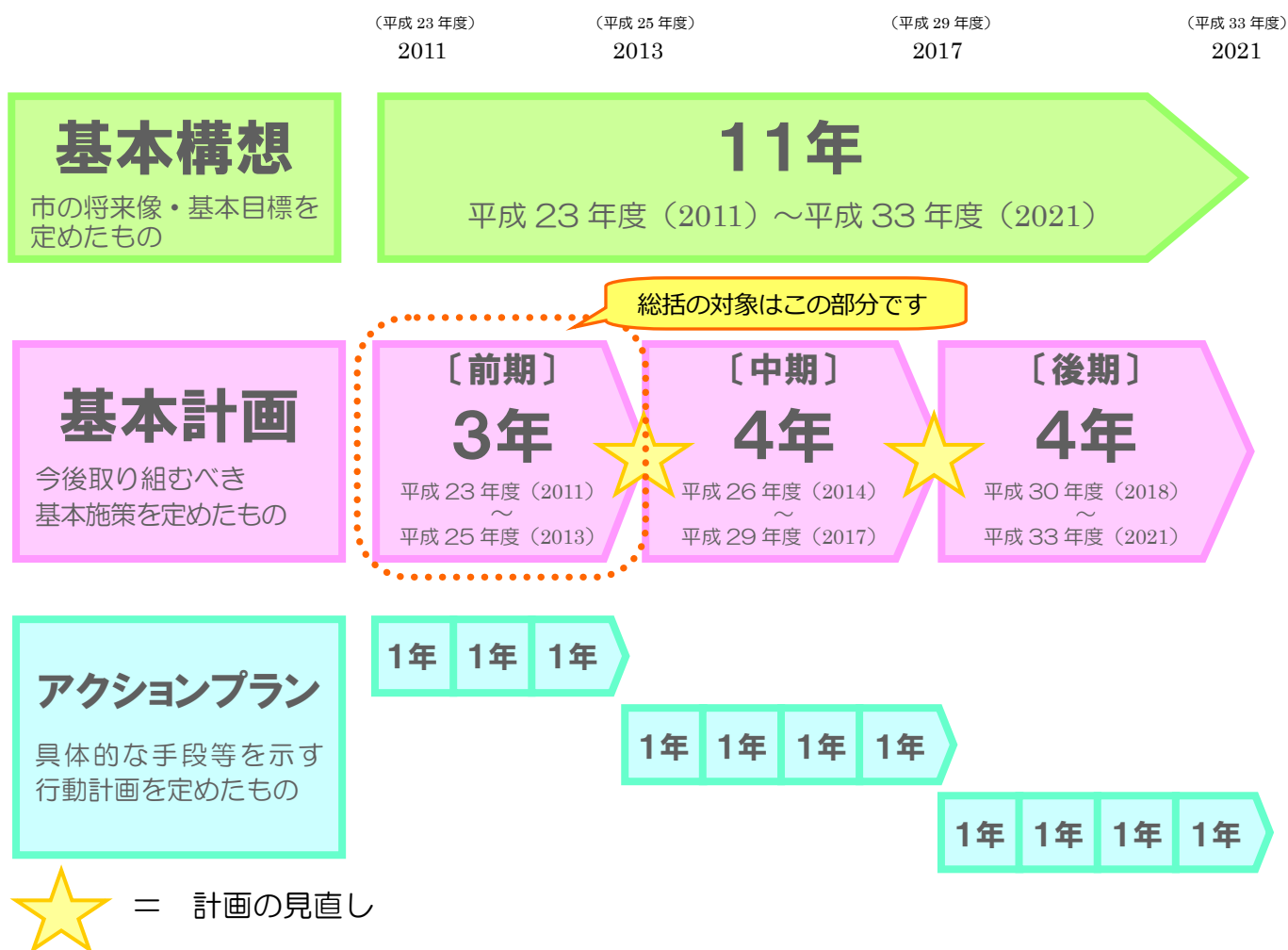
③ アクションプラン

- ◇ 基本計画に掲げた目指すべき姿、目標値の達成に向けて、具体的な事業内容を示す行動計画で、毎年度の予算編成の指針とします。
- ◇ 目標の達成度を毎年度点検・検証し、その結果を改善策に結び付けます。

■ 総括のねらい

- ◇ 将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向け、第6次高浜市総合計画がスタートして3年が経過。平成26年3月に基本計画【前期】の計画期間が満了し、4月から基本計画【中期】へと歩みを移しています。
- ◇ そこで、前期3年間の取組みや目標の達成状況を振り返り、取組みから見えてきた課題や社会経済情勢の変化等に伴って生じている新たな課題にはどのようなものがあるかを洗い出し、それらを中期期間中にどのように解決していくのか、課題をしっかりと次へとつなげ、解決に向けて実行していくために、「基本計画【前期】の総括」を行います。

【総合計画の構成と期間】





(2) 基本計画【前期】の体系

基本計画【前期】は、基本構想に定めた将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐまでに、市民・地域・事業者・関係機関・行政が協働して取り組むまちづくりの方向性やための具体的な方策・手段（こんなことに取り組みます）を66本掲げました。★印はマ

都市像	基本目標	目標	
思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかしま	Ⅰ. みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう	(1) 市民とともに歩む経営を行います	
		指標1：目指すまちの姿である「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかしま」を知っている人の割合 指標2：総合計画の評価や進行管理に参加したことがある人の数	★総合計画の進行管理に行政評価シ ☆行政が実施していることを市民に ☆市民ニーズに基づいた経営を行う
		(2) 次世代のために、健全な財政運営を行います	
	Ⅱ. 学び合い力を合わせて豊かな未来を育もう	指標1：将来負担比率 指標2：市の財政状況に関心を持っている人の割合	★事業の見える化やムダの削減を行 ★予算編成のプロセスや財政状況な ★公共施設の今後のあり方を市民と ☆財政計画に基づき、施策・事業の ☆市民サービスの向上につながるも ☆行うべき仕事にあわせて組織を構
		(3) 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います	
		指標1：「高浜市自治基本条例」を知っている人の割合 指標2：地域活動に参加したことがある人の割合 指標3：地域活動に参加している職員の割合	★「高浜市自治基本条例」に基づい ★地域の「どうしよう？」を解決し ★限られた財源を地域で有効活用す ☆新たな自治の仕組みづくりのため
	(4) 学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます		
	指標1：高浜市に愛着や誇りを持っている人の割合 指標2：将来の夢を持っている子どもの割合	★「高浜市生涯学習基本構想」を策 ☆地域・学校・事業者・関係機関と ☆夢やロマンを語るができる、 ☆地域スポーツを通じて健やかな心 ☆地域の良さ（歴史、文化、伝統、	
	(5) 心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります		
	指標1：毎日をととても楽しいと感じている子どもの割合 指標2：学習に積極的に取り組む子どもの割合 指標3：過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参画した子どもの割合	★高浜市の教育のあり方を示し、教 ☆子どもの学力、体力、心の成長と ☆家庭の教育力を高めるために、学 ☆子どもが主体となって地域活動に ☆幼保小中一貫教育を視野に入れて	
	(6) 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます		
		指標1：子どもを産み、育てやすいと感じている人の割合 指標2：子どもとふれあう行事に参加したことがある人の割合	★地域の人たちと交流したり、異年 ★「たかしま子育て・子育て応援計 ★子どもを取り巻く人や地域、専門 ★中学校卒業までの子どもの医療費 ☆子どもの思いを理解し、子どもの ☆個々の実情に応じた相談体制や各

ぐ「大家族たかはま」を実現するため、平成23年度(2011)から平成25年度(2013)目標を示したものです。目指すべき姿(個別目標)を14目標、目標値や目標を達成する二フェースト事業です。

こんなことに取り組みます(目標達成のための手段)

システムを導入し、市民とともに、総合計画の実行、評価を行います。
わかりやすくお知らせします。
ため、市民意識調査などを実施し、多様な参画機会を創ります。

うため、事業仕分けの手法を活用します。
どを「わかりやすい予算書」などにとりまとめ、市民にわかりやすくお伝えするとともに、考えることができる環境を整えます。
ともに考えます。
実施にあたっては、緊急度や必要性などをもとに優先順位をつけるなど、メリハリのきいた予算編成に取り組みます。
のについては、国・県・近隣市などをはじめとした関係機関との広域的な連携を行います。
築し、目標を実行・達成するための体制を整えます。

た自治の仕組みをわかりやすく示し、まちづくりの中で活用します。
、「こうしたい!」という想いを実現するための仕組みとして「市民予算枠事業」を行います。
るため、「まちづくり総合交付金制度」の導入を検討します。
、市民力、職員力アップに取り組みます。

定し、「学習したい」「活動したい」という想いを応援します。
の連携により、市民に学ぶ喜びや楽しさ、ものづくりの素晴らしさを伝えます。
未来に羽ばたく人材を育てます。
と身体を作り、市民交流の場を充実します。
産業等)を学び合い、愛着と誇りを高めていくため、地域学(高浜学)を立ち上げます。

育施策を総合的に進めていくための指針として、「高浜市教育基本構想」を策定します。
、教師力の向上を目指し、幼保小中が一貫した高浜市独自の教育カリキュラムについて研究します。
習機会と啓発活動を充実します。
参画できる環境をつくり、家庭・地域・学校との交流を活性化します。
、地域の総合的な教育環境の向上に努めます。

齢の子どもと遊んだり、学んだりすることによって、子どもの自主性・社会性を育む居場所を拡充します。
画」(次世代育成支援対策地域行動計画)に基づき、利用者のニーズを反映した保育サービスを提供します。
機関などをつなぐネットワークを構築し、地域力を強化しながら、子育て・子育てを支援します。
の無料化を継続します。
目線にたって、成長を支援できる大人を増やす取り組みを行います。
種講座を充実させ、子どもが健やかに育つ環境を整えます。

都市像	基本目標	目標		
<p>思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかほま</p>	<p>Ⅲ. 明日を生み出すエネルギーを活性化させるまちづくり</p>	<p>(7) まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします</p> <p>指標1：製造品出荷額等 指標2：小売商店の店舗数 指標3：組織化・法人化した農業者団体の数 指標4：企業誘致制度を利用した件数</p>	<p>★地域経済の振興を図るため、企業 ★時代に即した地場産業への支援を ★経営基盤、技術競争力の強化を目 ★安定的な農業経営に向けての支援 ★公共工事や物品の調達について、 ☆三州瓦産地の伝統の継承のため、 ☆誰もが働きやすい仕組み・環境を ☆市内での消費が促進されるように</p>	
		<p>(8) 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます</p> <p>指標1：コミュニティ・ビジネスの事業数（試験的運営含む） 指標2：まつり、イベントの来場者数（年間）</p>	<p>★コミュニティ・ビジネスの創出に ☆地域・事業者・関係団体と連携し</p>	
		<p>(9) みんなでまちをきれいにします</p> <p>指標1：日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしている人の割合 指標2：1人1日あたりの家庭系ごみ排出量 指標3：環境美化推進員の人数</p>	<p>★「高浜市みんなでまちをきれいに ★環境に配慮した街灯・防犯灯・公 ☆「高浜市ごみ処理基本計画」に基 ☆地域・学校・事業者・関係機関と</p>	
		<p>(10) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります</p> <p>指標1：長く住み続けたいと思う人の割合 指標2：歩きやすい、運転しやすいと感じている人の割合</p>	<p>★衣浦大橋東交差点の立体化により ☆「高浜市都市計画マスタープラン ☆安心して快適な住環境やライフライ ☆安全・快適・便利に移動できるよ</p>	
		<p>(11) 自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます</p> <p>指標1：公園・緑地、街路樹や水辺空間づくりに参加したことがある人の割合 指標2：公園をよく利用する人の割合</p>	<p>★衣浦湾の自然環境を保全し、海浜 ☆「高浜市緑の基本計画」に基づき</p>	
		<p>(12) 安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます</p> <p>指標1：地震の備えができていると感じている人の割合 指標2：街頭犯罪発生件数（年間） 指標3：交通事故発生件数（年間）</p>	<p>★災害等の緊急事態が発生した場合 ★地域全体が連携できるように実践 ☆事故・事件を未然に防ぐとともに ☆地域や警察、関係機関と連携しな ☆地域と連携して、防犯灯などの防 ☆治水対策や耐震化など、災害に強</p>	
		<p>Ⅳ. いつも笑顔で健やかにつながり100倍ひろげよう</p>	<p>(13) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます</p> <p>指標1：ボランティアひろばセンター登録数（人口1万人あたり） 指標2：不安や悩みごとを身近に相談できる人や場所があると思っている人の割合 指標3：地域で高齢者や障がい者等の見守りや生活の手助けをしている人の割合</p>	<p>★子どもの育ちを一貫して見守り、 ★チャレンジの「働きたい」の実 ☆「高浜市地域福祉計画」に基づき ☆地域や当事者などが連携して福祉 ☆手助けが必要な人に対して、地域</p>
			<p>(14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します</p> <p>指標1：日常的に運動やスポーツを行っている人の割合 指標2：栄養や食生活に気をつけている人の割合 指標3：かかりつけ医を持っている人の割合</p>	<p>★「シニア大学」などの学習の機会 ★地域密着型施設など、高齢者の実 ☆「健康たかほま21」に基づき、 ☆健康づくり推進委員や地域の様々 ☆生涯を通じて健全な食生活を実践 ☆医療機関それぞれの役割分担のも</p>

こんなことに取り組みます（目標達成のための手段）

誘致を積極的に進めます。

行います。

指す“がんばる事業者”（中小企業者）への支援を行います。

を行います。

市内業者が入札に参加しやすい環境を整えます。

基盤づくりや販路拡大、多面的な利活用に向けた支援を行います。

整えます。

、関係機関との連携を深めながら、事業者の魅力を引き出すような啓発活動を行います。

向けて、PR及び支援を行います。

ながら、地域資源を掘り起こし、磨きをかけることによって、高浜市の“自慢”を育て、様々な手法によって発信します。

しよう条例」を推進します。

園灯を設置します。

づき、ごみの減量化に取り組みます。

連携した環境美化活動、環境保全活動を積極的に進めます。

、交通の円滑化と安全対策の向上を進めます。

」に基づき、地域の特性に応じた土地利用や魅力ある景観づくりを進めます。

ンの整備を進めます。

う交通網を整えるとともに、公共交通の利用も促進します。

レクリエーションの場として、高浜緑地の整備を進めます。

、地域と連携しながら、特性を活かした公園・緑地、街路樹や水辺空間の整備・保全を行います。

に、全市をあげて迅速かつ総合的に対応する危機管理体制を整えます。

に即した防災ネットワークづくりを進めます。

、発生後に適切な対応を行うことができるよう、情報収集に努め、正確な情報を迅速に発信します。

がら、防犯活動や交通安全の啓発を行います。

犯施設やカーブミラーなどの交通安全施設の適切な維持管理を行います。

い基盤整備を進めます。

支援するため、こども発達センターを関係機関と連携して設置します。

現に向け、支援体制を整えます。

、「つながり、支えあい、安心のしくみづくり」を進めます。

イベントを創出するなど、福祉に対する理解を広く促進するとともに、顔が見える関係づくりを行います。

や関係機関と連携して、各々の事情に合った適切な支援や相談を受けられる体制を整えます。

の提供や、高齢者の健康づくりやボランティア活動に対する新たな支援制度を構築し、生きがいと健康づくりを応援します。

態を踏まえた介護サービスを提供します。

市民一人ひとりのライフステージに応じた一次予防や要介護対策、健康づくりを進めます。

な団体が推進役となって、ウォーキング、健康体操・運動、講座といった地域での健康づくり活動を広げます。

し、自らの健康を守るため、学校や地域などあらゆる場所や機会を通じて、食育を推進します。

と、連携を促進し、地域医療体制を充実します。



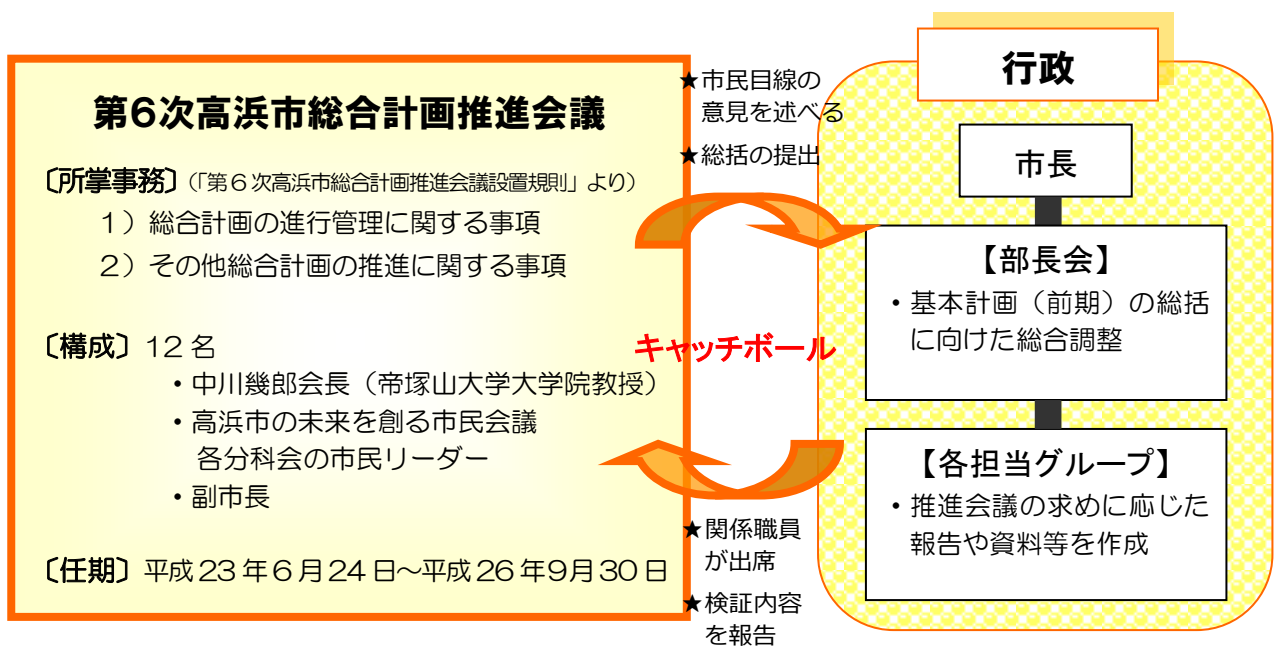
(3) 基本計画【前期】の総括の進め方

◇ 基本計画【前期】の推進にあたっては、「絵に描いた餅にならないように、生きた総合計画にしていこう！」「目標達成に向けて、みんなで考え、みんなで行動していこう！」といった市民の皆さんの策定時の想いをしっかりと受け止め、掲げた目標に向かって着実に前進するために、PDCA サイクル*を組み入れました。市民や学識経験者で構成する「第6次高浜市総合計画推進会議」やその作業部会である「高浜市の未来を創る市民会議」とともに、目標達成状況の点検・確認、事業の見直し・改善に向けたアイデアを出し合うとともに、目標の達成に向けた取組みについても、多くの市民と行政が力を合わせながら進めてきました。

*「PDCA サイクル」・・・計画（Plan）し、実行（Do）し、その結果を評価・検証（Check）し、改善策や次の施策に活かしていく（Action）こと。

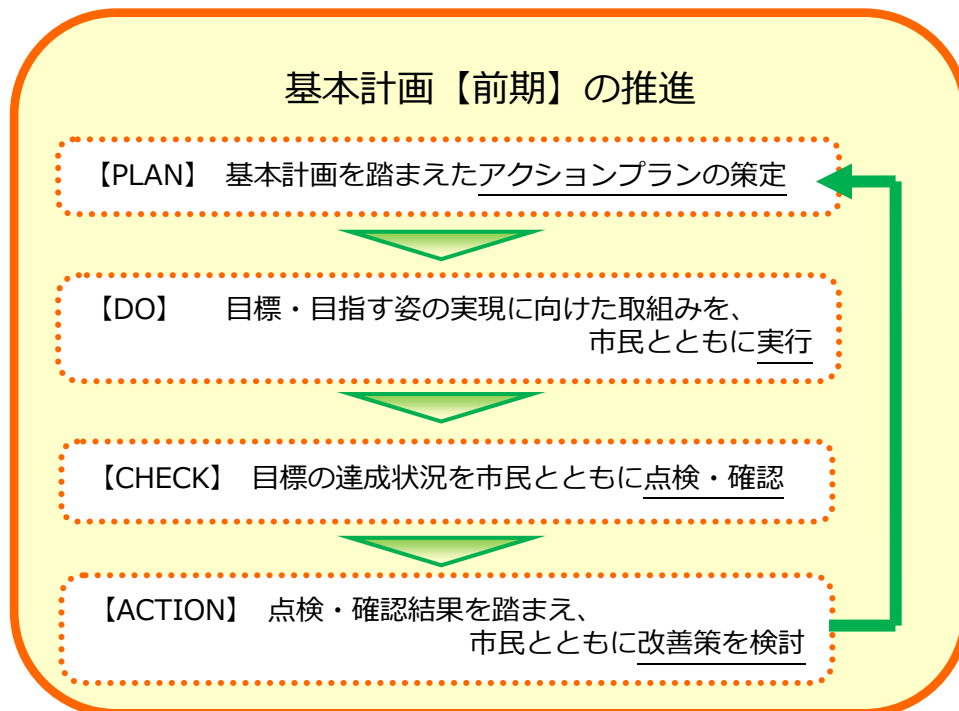
◇ そうした推進経緯を踏まえ、総括にあたっては、行政の各担当部署において前期で掲げた目標の達成状況等について検証を行った後、「第6次高浜市総合計画推進会議」において検証内容を発表。行政の検証内容を市民目線で点検・確認していただくとともに、中期の取組みにつながるアイデアなどを述べていただき、「基本計画【前期】の総括」としてとりまとめました。

■ 総括の体制

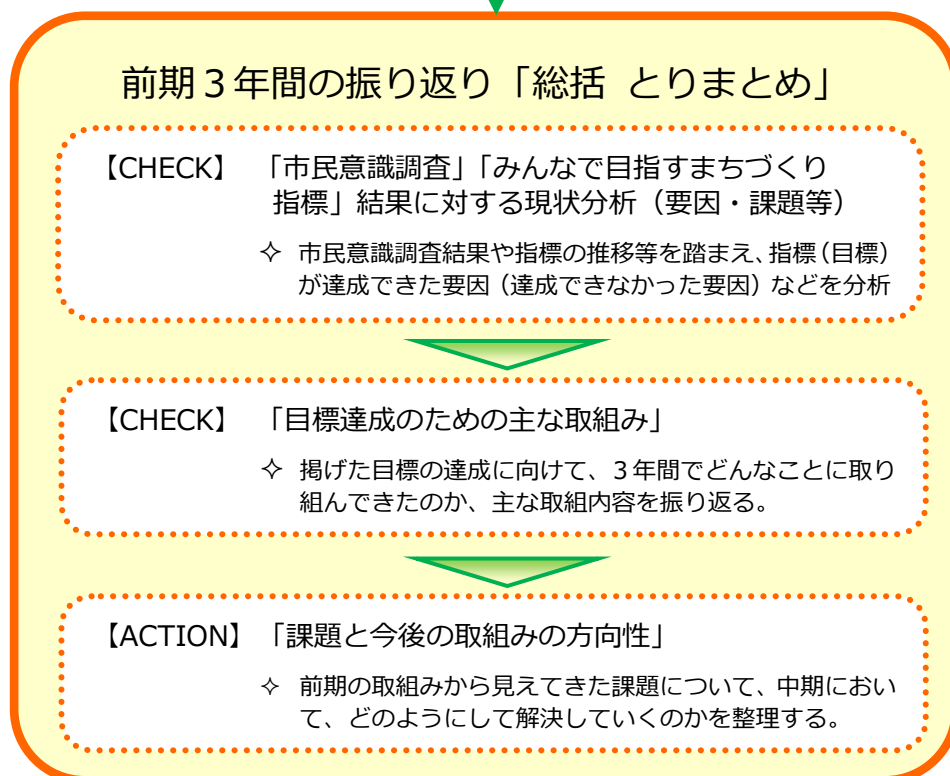


■ 前期から中期へ ～課題を次へとつなげ、着実に実行していくために

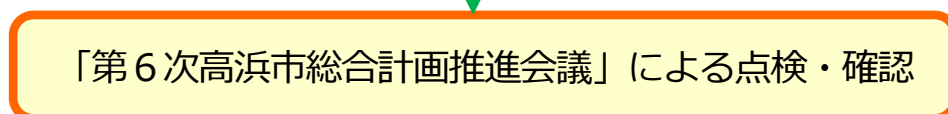
平成 23 年度
～
平成 25 年度



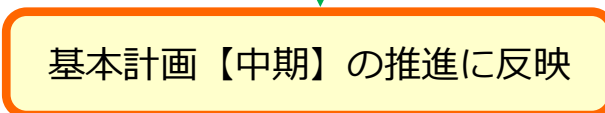
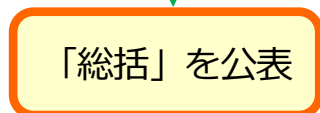
平成 26 年
2～8月



平成 26 年
7～8月



平成 26 年 8 月



＜基本目標Ⅰ＞

みんなで考え
みんなで汗かき
みんなのまちを
創ろう

目標（１）市民とともに歩む経営を行います

◎企画部 総合政策グループ
総務部 財務グループ

目標（２）次世代のために、健全な財政運営を行います

◎総務部 財務グループ
総務部 行政グループ
企画部 総合政策グループ

目標（３）市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います

◎企画部 総合政策グループ
企画部 人事グループ

＜基本目標Ⅱ＞

学び合い
力を合わせて
豊かな未来を
育もう

目標（４）学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます

◎こども未来部 文化スポーツグループ

目標（５）心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります

◎教育委員会 教育センターグループ

目標（６）人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます

◎こども未来部 こども育成グループ
こども未来部 文化スポーツグループ
市民総合窓口センター 市民窓口グループ

＜基本目標Ⅲ＞

明日を生み出す
エネルギー
やる気を活かせる
まちをつくらう

目標（７）まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします

◎都市政策部 地域産業グループ
都市政策部 企業支援グループ
総務部 財務グループ

目標（８）地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます

◎都市政策部 地域産業グループ

目標（９）みんなでまちをきれいにします

◎市民総合窓口センター 市民生活グループ
都市政策部 都市防災グループ

目標（１０）ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります

◎都市政策部 都市整備グループ
都市政策部 上下水道グループ
市民総合窓口センター 市民生活グループ

目標（１１）自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます

◎都市政策部 都市整備グループ

目標（１２）安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます

◎都市政策部 都市防災グループ
都市政策部 都市整備グループ
都市政策部 上下水道グループ

＜基本目標Ⅳ＞

いつも笑顔で
健やかに
つながり 100 倍
ひろげよう

目標（１３）一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます

◎福祉部 地域福祉グループ
福祉部 介護保険・障がいグループ
福祉部 福祉まるごと相談グループ
福祉部 保健福祉グループ

目標（１４）一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

◎福祉部 保健福祉グループ
福祉部 生涯現役まちづくりグループ
こども未来部 こども育成グループ